

省エネのハードルって何？ —省エネ診断の現場で見えるもの—

話題提供：山見 拓（高木学校 リサイクル・エネルギー班
（有）ひのでやエコライフ研究所 研究員、エネルギー管理士）

小規模事業所や店舗の省エネ診断では、効果の大きい省エネ対策を提案できたとしても、実際に実行してもらえなければ意味がありません。実効性の高い提案を行うためには、相手を感じている省エネへのハードルを把握、理解することが必要になります。そのためには、ざっくばらんに話ができる対等な関係を築くことがとても重要です。そこで得られた情報が実はハードルを突破する重要な鍵になったりするのです。機器の省エネ化が進みさえすれば本当に省エネになるのか？これからのエネルギー問題を考えるヒントを提供できればと思います。

「カフェ」でめざすこと：「カフェ」では自由に「話す⇔聞く」ことができます。かつてカフェは市民が、平等な立場で、討論をすることによって、世論をつくり出してゆく場所という役割を果たしていました。わたしたちも、参加者が立場や肩書を超えて遠慮なく話せる場所、深く対話できる場所を提供したいと思います。（進行：山田）

2015年7月20日（月・祝）

◆場所

新宿区環境学習情報センター（2階）

10:00～12:30（予定）

【資料代】100円

【申込み】不要／直接会場へお越しください

◆交通のご案内：★新宿駅西口 徒歩15分

★バス新宿駅西口ターミナル17番乗り場

■京王バス 宿32・宿33「十二社（じゅうにそ）池の下」下車 徒歩1分

★大江戸線「都庁前」駅A5番より徒歩5分

★丸の内線「西新宿」駅2番より徒歩10分

◆住所：東京都新宿区西新宿2-11-4 新宿中央公園 エコギャラリー新宿内

◆お問い合わせ：takasas@ja.main.jp（高木学校事務局） ◎出前講座のご希望があれば承ります。



主催 高木学校（カフェ企画会）